平成23年度

事 業 計 画

財団法人 兵庫県体育協会

目 次

はじめ	7	頁 1
, -		2
		2
1	役員	
2	加盟団体	
3]	職員	
4	理事会等の開催予定	
Ⅱ事	業別概要	
1	as会事務局事業	$3 \sim 6$
2	兵庫県スポーツ少年団事業	$7 \sim 8$
3 4	学校給食事業	9~10
4	公の施設の管理運営事業	
(1)	兵庫県立海洋体育館管理運営事業	11~12
(2)	兵庫県立総合体育館管理運営事業	13~15
(3)	兵庫県立円山川公苑管理運営事業	16~19
(4)	兵庫県立武道館管理運営事業	20~25
5 1	建康増進施設の管理運営事業	
(1)	丘庫県天王ダムスポーツガーデン管理運営事業	26

はじめに

昨年度、本協会は創立80周年を迎え、今後とも、その設立目的を達成するため、 多岐にわたる事業を着実に展開していく決意を新たにした。

これを受け、今年度の第66回国民体育大会「おいでませ!山口国体」では、前回大会「ゆめ半島千葉国体」に引き続き、「男女総合成績(天皇杯)8位以内入賞」を達成するため、一層の選手強化に取り組まなければならない。加えて、国体において、継続的に上位入賞を果たすため、才能あるジュニ選手の発掘、育成に努めていく必要がある。

また、児童・生徒の健全育成をさらに推進する観点から、「兵庫県学校給食総合センター」を「兵庫県学校給食・食育支援センター」に改称し、学校給食を通して、地産地消を含めた食育支援に積極的に取り組んでいく。

さらに、県立体育・スポーツ施設においては、県民の生涯スポーツ・健康志向の高まりを踏まえ、多彩な講座を開設するなど、魅力ある施設として管理運営を行っていく必要がある。

こうしたことを踏まえ、本年度は基本方針を次のように定め、当協会事務局・施設などの全組織が一体となって取り組むこととする。

なお、公益財団法人への移行につては、平成24年4月の設立を目指し、今年度は、 その申請を行う必要がある。従来の寄附行為に変わる新たな定款を策定するなど、円 滑に移行事務を進めていく。

- 1 選手強化対策事業(はばたけ兵庫推進プラン)を推進し、長期的展望に立った 選手の育成・強化やジュニア選手の発掘・育成など、常に高い競技水準の維持・ 向上に努め、国民体育大会での継続的入賞をめざす。
- 2 競技団体及び生涯スポーツ団体等との協力のもと、市町体育協会と連携した県民総スポーツを目指した取組を推進する。
- 3 スポーツ少年団や生涯スポーツ団体等の活動を支援し、生涯スポーツの普及振 興に努める。
- 4 学校給食を通じた食育支援に積極的に取り組むほか、衛生管理の徹底や食品検査の確実な実施により、引き続き、安全・安心な学校給食用物資の提供を行い、 児童・生徒の健全育成に寄与する。
- 5 県民のニーズに応じた多彩な講座等を開設するとともに、公の施設としての公 共性や利用の安定性を確保しつつ、公募に臨む競争力を備えた体育施設等の管理 運営に取り組む。

I 共通事項(平成23年3月1日現在)

1 役 員

					理	事	(44人)				
区	分	\triangle	E	司人目	油平巨	専	務	常	務	TH.	事	監	事
		会	長	副会長	理事長	理	事	理	事	理	事		
扣	呂		1	7	1	,)	1	9	9	2	c)
現	員	-	1	1	1	4	_	1	<u></u>		4)

評議員

※副会長兼務

2 加盟団体

区分	競技団体	市町体育協会	学校体育団体	合 計
団体数 57		41	2	100

3 職 員

区 分	派遣職員	協会職員	任期付職員	臨時職員	嘱託員	合 計
事 務 局	11	2	0	0	3	16
天王ダムスポーツガーデン	0	0	0	0	2(2)	2(2)
兵庫県学校給食総合センター	1	7	2	0	4	14
兵庫県立海洋体育館	0	2	1	3	1(1)	7(1)
兵庫県立総合体育館	0	1	6	10	1(1)	18(1)
兵庫県立文化体育館	0	2	1	9	1(1)	13(1)
兵庫県立円山川公苑	2	3	0	3	1(1)	9(1)
兵 庫 県 立 武 道 館	0	2	1	6	3(3)	12(3)
合 計	14	19	11	31	16(9)	91(9)

^{※()}は、非常勤嘱託員で内数

4 理事会等の開催予定

会議名	開催予定日	主 な 協 議 事 項
常務理事会	随 時 (年間5回程度実施)	平成22年度事業報告及び収支決算 体育協会被表彰者選考 平成24年度事業計画及び収支予算 他
	6月下旬	平成22年度事業報告及び収支決算 他
理 事 会	10月下旬	公益財団法人への移行申請 他
	3月下旬	平成24年度事業計画及び収支予算 他
	6月下旬	平成22年度事業報告及び収支決算 他
評議員会	10月下旬	公益財団法人への移行申請 他
	3月下旬	平成24年度事業計画及び収支予算 他

Ⅱ 事業別概要

1 協会事務局事業

(1) 事業の内容

協会の設立目的に基づき、各種大会・講習会等スポーツに関する行事の実施及び援助等の事業を行うとともに、各事業を円滑に推進するため、諸事業の調整、関係団体との調整等、協会全般に関する事業を統括する。

(2) 重点目標

ア 選手強化対策事業 (はばたけ兵庫推進プラン) を推進し、長期的展望に 立った選手の育成・強化やジュニア選手の発掘・育成など、常に高い競技 水準の維持・向上に努め、国民体育大会での継続的入賞をめざす。

- イ 競技団体及び生涯スポーツ団体等との協力のもと、市町体育協会と連携 した県民総スポーツを目指した取組を推進する。
- ウ スポーツ少年団や生涯スポーツ団体等の活動を支援し、生涯スポーツの 普及振興に努める。
- エ 学校給食を通じた食育支援に積極的に取り組むほか、衛生管理の徹底や 食品検査の確実な実施により、引き続き、安全・安心な学校給食用物資の 提供を行い、児童・生徒の健全育成に寄与する。
- オ 県民のニーズに応じた多彩な講座等を開設するとともに、公の施設としての公共性や利用の安定性を確保しつつ、公募に臨む競争力を備えた体育施設等の管理運営に取り組む。
- (3) 具体的事業内容

ア 県民スポーツ振興事業 (一部受託事業)

県民総スポーツを目指し、競技スポーツの振興を図るとともに、スポーツグループの育成と組織化を支援し、生涯スポーツの推進を図る。

(ア) 市町スポーツ振興補助事業

対 象:市町体育協会

実施時期: 4~3月

場 所:各市町

- (4) 県民体育大会
 - ①総合開会式

対 象:加盟競技団体

実施時期:5月8日(日)

場 所:県立明石公園陸上競技場

②各競技別大会

対 象:加盟競技団体

実施時期: 4~3月 場 所: 県内各地 (ウ) 国際交流事業(日体協受託事業)

対 象:市町体育協会

実施時期:未定場 所:未定

(エ) スポーツクラブ 2 1 ひょうご支援事業(ひょうご広域スポーツセンター) 県民の豊かなスポーツライフを実現し、スポーツを通じて地域コミュニティづくりや地域の教育力を活用した青少年の健全育成を図るため、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の住民が、身近な体育施設などを活用し、様々なスポーツを楽しむことのできる地域住民の自主運営による地域スポーツクラブ(スポーツクラブ21)を支援する。

事 業 名	対 象	実施時期	場所
クラブアドバイザー派遣事業	全70クラブ	$4\sim2$ 月	県内各クラブ
全県クラブサミット	全クラブ	12月10日	県民会館ホール他
スポーツ交流大会	各地区代表	6月~1月	(未定)
指導者講習会	希望者	(未定)	(未定)
SC21全県連絡協議会	各地区	4 · 6 · 11 ·	(未定)
	代表理事	3月(年4回)	
スポーツ情報の提供	_	通年	広域 SS(県総体)

イ スポーツ指導者養成事業 (一部受託事業)

公認スポーツ指導者の資質の向上と活動を促進するため、指導者研修会や(財)日本体育協会公認指導員養成講習会等を実施する。

(ア) (財) 日本体育協会公認スポーツリーダー養成講習会

対 象:公認指導員養成講習会受講希望者、地域のスポーツクラブ等指導者

実施時期:5月28日(土)、29日(日)

場 所:兵庫県民会館

(イ) (財) 日本体育協会公認指導員·上級指導員養成講習会

対 象: 実施競技団体指導者

実施時期:4月~1月

場 所:未定

(ウ) 兵庫県スポーツ指導者研修会

対 象:(財)日本体育協会公認スポーツ指導者、兵庫県スポーツ少年

団指導者、ひょうごスポーツクラブリーダー講習会修了者、

その他県内スポーツ指導者・愛好者

実施時期: 7月18日(月)、11月23日(水)

場 所:兵庫県民会館(けんみんホール)

ウ 国民体育大会等派遣事業(補助事業他) 国民体育大会等に本県選手団を派遣する。

(7) 国民体育大会派遣事業

	事 業 名	対 象	実施時期	場所
第66回	近畿ブロック大会	32競技	6/29~8/28	神戸市他
		3 競技	9/7~9/15	山口市他(水泳、体
第66回	おいでませ!山口国体	3 贶坟	9/ 1~9/15	操、クレー射撃)
		34競技	10/1~10/11	山口市他
	近畿ブロック大会	1競技	$12/4 \sim 12/11$	尼崎市
第67回	冬季大会	2競技	1/28~2/ 1	恵那市他 (スケート)
舟01凹			1/20 32/ 1	豊橋市他(アイスホッケー)
		1 競技	2/14~2/17	高山市 (スキー)

(イ) 全国スポーツ・レクリエーション祭派遣事業

事業名:第24回全国スポーツ・レクリエーション祭

「スポレク"エコとちぎ"2011」

対 象:18種目

実施時期:11月5日~8日

場 所:栃木県宇都宮市他

工 強化対策事業(補助事業)

国民体育大会等において、県民の期待に応える成績を収めるとともに、 常に高い競技水準を維持・向上するため、強化合宿、指導者養成講習会、 研修会等の事業を実施する。

(7) 組織充実・強化事業

事 業 名	対 象	実施時期	内 容
競技力向上推進委員会		11月	強化対策事業の検討等
事務担当者会議	国体参加競技団体	3 月	強化対策事業の説明等

(イ) 指導者養成事業

事 業 名	対 象	実施時期	内 容
公認コーチ養成講習会等	各競技団体推薦者	4~3月	中央競技団体による講習会
派遣			への派遣
プロジェクト・1会議	国体各種別コーチ等	6月・9月	国体戦略会議等
競技力向上研修会	加盟団体関係者	12月	講演会、国体顕彰等

(ウ) 選手強化・育成事業

【国体選手強化事業】

事 業 名	対 象	実施時期	内 容						
強化合宿・練習			国体候補選手の強化合宿・練習						
強化選手指定			国体で活躍が期待される選手を指定						
強化運動部・チーム指定	国体参加		国体で活躍が期待されるチーム等を指定						
県外優秀選手及びチーム招待	競技団体					1 4		$4\sim3$ 月	優秀選手・チームとの強化練習
指導者招聘						優秀指導者による実践指導			
国体支援コーチ派遣			国体への支援コーチの派遣						
ドクター・トレーナー等派遣			国体候補選手のサポート・支援						

【選手育成事業】

事 業 名	対 象	実施時期	内 容
スーパージュニア育成塾			ジュニア選手の強化合宿・練習
ジュニアスポーツ教室			ジュニア選手の育成教室
ゴールデンエイジ・プロジェクト	国体参加		
・スポーツ体験教室	競技団体	4~3月	 競技の底辺拡大と普及
• オリンピック選手等によるスポーツ教室	观汉		
• ひょうごジュニアスポーツアカデミー			
地域における重点育成競技			地域におけるジュニア育成

【各種団体助成事業】

事 業 名	対 象	実施時期	内 容
各種大会助成	17競技団体	4~3月	大会開催費の一部を補助
中·高体連助成	中・高体連	4~3月	指導者研修、強化合宿

(エ) 選手サポート事業

事 業 名	対 象	実施時期	場所等
国体選手の医・科学支援等	国体選手	4~3月	健康調査と二次検診
アンチ・ドーピング研修会	加盟団体	6/25	県民会館(県民ホール)
選手支援	国体候補選手	4~3月	

オ スポーツ関係功労者の表彰

事 業 名	対 象	実施時期	場所
兵庫県体育協会表彰	体育功労者・優秀選手等	2月	兵庫県公館

カ 広報事業

事	業	名		対	象	実施時期
会報「体	な協ひょ	うご」	発行	県・関ク	係団体	3 月

2 兵庫県スポーツ少年団事業

(1) 事業の内容

次代を担う健全なこころとからだをもった青少年の健全育成に資するため、スポー ツ少年団の育成及びその活性化を図るとともに、各種大会・講習会等の開催及び派遣 等の事業を実施する。

(2) 重点目標

- ア 団員が、自ら総合的な健康・体力づくりを図り、生涯スポーツの基礎を身につけることができるようスポーツ大会や競技別交流大会等を計画的に開催する。
- イ 各種講習会及び研修会等を通じて、指導者・育成母集団及びリーダーを養成・育成するとともにその資質向上を図る。
- ウ 団員が、スポーツ大会、競技別交流大会及び国際交流活動等に参加することにより、団員相互の交流を深め、仲間意識・連帯感及び国際感覚をもった人材の育成を 図る。

(3) 具体的な事業内容

ア 各種大会開催事業

青少年の健全育成と生涯スポーツの基礎を身に付けるため、各種スポーツ大会を 開催する。

事 業 名	対 象	実施時期	場所
県スポーツ少年大会	団員・リーダー	7/16~18	県立南但馬自然学校
ジュニア・リーダー養成講習会	団 員	12/17~18	高砂市青年の家
県総合競技大会	指導者·団員	12/3 • 4	県立武道館他
県交歓大会	指導者·団員	5~2月	県内各地

イ 指導者等養成育成事業 (一部日体協受託事業)

質の高い指導者やリーダーを養成・育成するため、講習会等を実施する。

事業名	対 象	実施時期	場所
スポーツリーダー養成講習会		①1/21~22	県立武道館他
兼スポーツ少年団認定員養成	指導者	②1/28~29	尼崎市立青少年センター
講習会		③未定	未定
リーダー会育成事業	リーダー会員	4~3月	兵庫県民会館他

ウ 国際交流活動事業

日本・ドイツ両国間で指導者・団員の国際交流を実施し、互いの国際理解を深める。

事 業 名		対	象	実施時期	場所
日独スポーツ少年団	受入	指導者·	団員	8/3~9	姫路市
同時交流事業	派遣	指導者·	国員	7/20~8/11	ドイツ連邦共和国
日独スポーツ少年団技	指導者	指導者		10月	ドイツ連邦共和国
交流 (派遣)		1月-子/日		10)1	

工 表彰事業

スポーツ少年団に功績のあった市町及び指導者を表彰する。

事 業 名	対 象	実施時期	場所
日本スポーツ少年団顕彰事業	団・指導者	10/4	国子子 茶粹
県スポーツ少年団功労者表彰	指導者	12/4	県立武道館

オ 派遣事業(補助事業)

各種スポーツ大会に指導者や団員を派遣する。

		-	
事 業 名	対 象	実施時期	場所
全国スポーツ少年大会	指導者・団員	8/5~8	岐 阜 県
近畿スポーツ少年大会	指導者・リーダー・団員	8/19~8/21	京都府
全国競技別交流大会	団員	8~3月	北海道他
近畿競技別交流大会	団員	7~1月	和歌山県他

カ 補助事業

市町スポーツ少年団活動の活性化を図るため、交流会・研修会等の実施を支援する。

事業名:市町スポーツ少年団活動補助事業

対 象:団員、指導者または母集団

実施時期:5~3月

3 学校給食事業

(1) 事業の内容

学校給食法(昭和29年法律第160号)に基づき学校給食を行う学校及び学校 給食共同調理場等に対し、安全、良質、かつ低廉な学校給食用物資を供給す る。また、学校給食を通して、地産地消を含めた食育支援を積極的に行うため、 各種講習会、体験学習会等の事業を実施する。

(2) 重点目標

- ア 県産米の確保や地場産物を活用した県産品の取扱いの促進など、市町ニーズに応じた学校給食物資の安定供給を図る。
- イ 徹底した衛生管理・適正な食品検査体制を堅持するとともに、職員が絶 えず危機管理意識を持ちながら真摯に業務に取り組み、安全・安心な物資 の供給を行う。
- ウ 関係機関と連携した地産地消の取組とともに、学校給食を活用した食育 の推進を積極的に支援する。

(3) 具体的事業内容

ア 学校給食用物資の供給事業

- (ア) 安全・安心に配慮した物資の供給
 - ・「学校給食用物資登録申請書」により、物資の安全性を確認し、安全を証明された物資を取り扱う。
 - ・各関係団体と連携を取り、地場産物の供給に努めるとともに、地場産物 を使用した食品を開発する。
 - ・自社取扱品の細菌検査、鮮度検査、異物検査を実施するとともに、市町 から依頼された細菌検査等の簡易な検査についても無料で実施する。
 - ・米穀については、カドミウム・残留農薬等検査を実施するとともに、小 麦粉については残留農薬検査を実施する。
 - 一般物資についても、残留農薬検査を実施するとともに必要に応じて、 アレルゲン検査を実施する。

(イ) 低廉で安定した物資の供給

- ・県内同一価格で供給する。
- ・精米及び小麦粉については、県下の需要量を取りまとめ、年間を通じて 低廉な価格で安定的に供給する。
- 一般物資についても、需要量を取りまとめることによりスケールメリットを生かせる商品(みかん缶、たけのこ缶等)を取り扱う。
- ・近畿地区学校給食会においても共同購入(ショートニング、砂糖、みかん缶等5品目)を推進し、低廉な価格での供給に努める。

イ 食育支援・地産地消

食育の担い手である栄養教諭の専門的知識を深める講習会の開催、児童・生徒を対象とした食に関する体験学習の実施など、地産地消の促進を含めた 多彩な食育支援事業を実施する。

(ア) 講習会・研究会の開催

事 業 名	対象	実施時期
学校給食調理員衛生管理·調理講習会	調理従事者	7・8月(5回)
肢体不自由教育関係者調理·摂食支援署習会	特別支援学校等関係者	7月
学校給食用コッペパン実技講習会	栄養教諭・学校栄養職員	8月(2回)
学校給食用コッペパン品質審査会	学校給食関係者	10月
物資研究会	学校給食関係者	7 · 8月(2回)
栄養教諭等食育推進研修会	栄養教諭・学校栄養職員	8・11月(3回)
副食献立の研究会	栄養教諭・学校栄養職員	年8回
学校給食栄養ソフトウエア講習会	栄養教諭・学校栄養職員	8月
炊飯・パン委託加工業者研究会	学校給食用炊飯委託業者	8 · 9月 (2回)
共同調理場所長研究会	学校給食共同調理場所長	11月

(イ) 体験学習会の開催

事 業 名	対 象	実施時期
お魚講習会	児童・生徒・教諭	5月~2月(40回)
手打ちうどん講習会	児童・生徒・教諭	5月~2月(15回)
ちくわを作ろう!講習会	児童・生徒・教諭	5月~2月(20回)
ごはん塾	児童・生徒・教諭・PTA	5月~12月(10回)
県産品を使用した親子料理教室	児童・生徒・保護者	8月 (2回)
田植え・稲刈り体験	児童・保護者	年3日
漁業体験	児童・保護者	年2月

(ウ) その他の支援事業

事 業 名	事 業 内 容
食育推進校の指定	食育を推進するための食育推進校(10校)
	を指定し、食育の充実を図る。
食育支援相談事業	企画・立案・進行方策等について相談受付
児童生徒の食生活等実態調査	児童生徒の食生活の実態等を調査・分析
	し、学校等の「食」に関する指導を支援す
	る。
体協管理施設との連携による食育講座	県立体育館等で開催するスポーツ教室等の
	参加者を対象に「食」に関する講座を開催
	する。
農業高校等との連携	県下の農業高校等と連携し、生産・収穫し
	た農畜産物及び加工品を学校給食に導入す
	る。
学校給食研究事業助成	県下の学校給食研究団体へ研究助成するこ
	とにより、学校給食の内容充実と普及推進
	を図る。
食育指導教材の貸出	給食レプリカ、ビデオ、図書等の無料貸出
給食だよりの発行(年3回)	物資情報、検査情報、講習会情報等を紹介
	する。

4 公の施設の管理運営事業

兵庫県が設置した、体育・スポーツ施設の指定管理者として、その設置目的を達成するため、県民の生涯スポーツ、生涯学習、健康志向の高まり等を踏まえた各種事業を実施する。

また、引き続き、これら施設の指定管理者となるべく、必要に応じて民間事業者等との協働体制を築き、指定管理者の公募に対して応募する。

(受託施設)

兵庫県立海洋体育館 兵庫県立総合体育館 兵庫県立円山川公苑 兵庫県立武道館

【1】兵庫県立海洋体育館管理運営事業

(1) 事業の内容

兵庫県立海洋体育館の設置及び管理に関する条例(昭和59年兵庫県条例第14号)に 基づき、県教育委員会から兵庫県立海洋体育館(所在地: 芦屋市浜風町)の管理運営 にかかる指定管理者の指定を受け、事業を実施する。

(2) 重点目標

ア 海洋スポーツの振興を通じ、青少年の健全育成並びに県民の健康づくりの推進に 努める。

イ 事故防止に努め、利用者にとって、楽しく安全に活動できる場を提供し、兵庫県 における海洋スポーツの拠点となるよう努める。

ウ ヨット・カヌー等各種講座や指導者養成講座を積極的に開催し、生涯スポーツとして、その普及・振興に努めるとともに、安全への対応と海のマナーの徹底を図る。

エ 関係機関・関係団体と連携し、海洋スポーツの選手強化事業を支援する。

(3) 具体的事業内容等

ア 指導者養成研修

事 業 名	対象・定員	実施時期
カヌー指導者研修会	学校・社会体育関係者 20人	5月

イ スポーツ教室

教 室 名	対 象	・定員	実施時期
セーリング理論	高校生以上	各10人程度	5月~8月(6期)
初心者ヨットスクール ・3日セーリング	高校生以上	各10人	5月~9月(8期)
初心者カヌースクール	中学生以上	各20人	6月・7月(2期)
ショートセーリング	高校生以上	1人~/1回	6月~9月 (随時)
体験カヌースクール	高校生以上	2人~/1回	6月~9月(随時)
シルバーヨット体験	60歳以上	2人~/1回	6月~9月(随時)
シルバーカヌースクール	60歳以上	2人~/1回	6月~9月 (随時)
体験セーリング	高校生以上	2人~/1回	6月~9月(随時)

教 室 名	対 象・定 員	実施時期
海洋クラブスクール	初心者ヨットスクール修了者 各10人	6月~10月(5期)
親子カヌー教室	親子(小学3年生以上) 各30人	7月・8月(2期)
親子ヨットチャレンジ	親子ペア(小学3年生以上) 各7組	7月・8月(2期)
子どもヨット体験	小学5年以上・中学生 2人~/1回	7月~8月(随時)
子どもカヌースクール	小学3年以上・中学生 2人~/1回	7月~8月(随時)
マンツーマンヨットスクール	初心者ヨットスクール修了者 各5人	7月・10月(2期)
子どもヨットチャレンジ	小学5年以上・中学生 5人	8月 (1期)
セーリングシミュレーション教室	高校生以上 1人~/1回	11月~3月 (随時)

ウ その他

事業名	対 象・定 員	実施時期
海洋体育館フェスティバル 「海体祭」	海洋体育館利用者・地域住民等	5月
カヌー・環境学習	小学3年生以上	5月
親子体験教室	・中学生とその親 30人	
はなまるカヌースクール	小学3年生以上・中学生 20人	5月
スペシャルヨットクリニック	置艇者 8人	6月
国体出場選手等による	芦屋市内小学3年生から	6月
「少年少女カヌー体験教室」	小学6年生 60人	
教員10年経験者カヌー	教員10年経験者カヌー研修 15人	8月
・ヨット研修会	教員10年経験者ヨット研修 6人	8月
サマースクール 「チャレンジ・ザ・スポーツ」	兵庫県内小学3年生から6年生	8月
海洋体育館フェスティバル 「海体祭」ヨットレース	海洋体育館利用者・置艇者	10月
ウィンター クルージング	親子及び一般 10人/1回	10月~3月 (随時)
食育支援プログラム 「チャレンジ! 身体と食事のメイキング教室」	海洋体育館利用者の小中学生等	11月

(4) 本年度利用見込人員(延人員)

貸艇利用	16,000人
置艇利用	36,000人
講習会等	550人
研修室等	7,450人
승 計	60.000人

【2】兵庫県立総合体育館管理運営事業

(1) 事業の内容

当協会は、日本管財株式会社を構成団体とする共同事業体を構成し、兵庫県立総合体育館の設置及び管理に関する条例(昭和60年兵庫県条例第21号)に基づき、県教育委員会から兵庫県立総合体育館(所在地:西宮市鳴尾浜)の管理運営にかかる指定管理者の指定を受け事業を実施する。

(2) 重点目標

- ア 県民の体育・スポーツ、文化、健康づくりなどの活動を推進する中核的施設として、多彩な事業を積極的に展開し、魅力と活力ある館づくりを行う。
- イ 利用者の多様なニーズに対応した高品質なサービスの提供を目指し、普段から利用者とのコミュニケーションを大切にするとともに、アンケート等による意見 聴取を随時行い、利用者の要望等に迅速に対応できるように努める。
- ウ 公共性・公平性の確保と法令遵守のもと、ホスピタリティサービスの向上に 努め、接遇マナー研修と定期的な接遇好感度チェックを実施し、常に学習する 組織の実現を図り、職員の資質向上に努める。
- エ 定期巡回と施設・設備、用具の安全点検を励行するとともに、様々なリスクに 対応できる高いレベルでのリスクコントロール能力を発揮できるよう職員研修に よる安全管理意識の向上に努める。また、緊急時の対応方法を熟知し、利用者の 安全管理に万全を期する。

(3) 具体的事業内容

ア 指導者養成講座

講 座 名	対 象・定 員	実施時期
こどもがよろこぶ運動遊び2講座	保育士、幼小教員等 各回150人	5/22.7/31
運動会のためのプログラムづくり講座	保育士、幼小教員等 80人	5 /29
ダンスに役立つ動き講座	体育・スポーツ指導者等 80人	6 /18
スポーツ事故防止のためのテーピング講座	学校等の教員、スポーツ指導者等 50人	7 /10
スポーツマッサージ指導者講座	体育・スポーツ指導者等 50人	9 /11
ジュニアスポーツ指導者講座	ジュニアスポーツ指導者等 50人	10/8
トレーニング指導者講座	体育・スポーツ指導者等 50人	10/23
シニアのためのスポーツ指導者講座	体育・スポーツ指導者等 50人	12/3
子どものための食育プログラム講座	保育土、幼儿教員、学校荣養土等 各回50人	5/22.7/31
シニアのための食育プログラム講座	老人福祉等関係施設職員、栄養士等 50人	9 / 17
アスリートのための食育プログラム講座	中・高校教員等、栄養士等 50人	12/17
救 命 処 置 研 修 講 座	学校等の教員 20人	3/3
合 計 [12]	930人	

イ ウエルネス&フィットネスプログラム

フィジカルフィットネスプログラム名	対象・定員	実 施 時 期
幼児リズム運動	3歳児 各期20人	5~2月(2期)
なかよし体操	4歳児 各期20人	5~2月(4期)
幼 児 体 操	5 歳児 各期20人	5~2月(4期)
小学生バドミントン	小学4~6年生 各期20人	5~1月(2期)
のびっこ体操	小学1~2年生 各期20人	5~2月(4期)
小 学 生 体 操	小学3~6年生 各期20人	5~2月(4期)
げんきッズ野球	5歳~小学6年生各期20人	5~3月(4期)
キッズストリートJAZZダンス	小学生1~6年生各期20人	5~3月(3期)
気 功 A	一般各期35人	5~1月(2期)
気 功 B	一般 各期35人	5~1月(2期)
ヘルシーアップ	一般 各期30人	5~1月(2期)
健 康 ヨ ガ	一般各期40人	5~2月(2期)
フレッシュバドミントン	一般各期40人	5~2月(2期)
フレッシュ 卓球	一般 各期30人	5~2月(2期)
初心者バドミントン	一般初心者 各期20人	5~1月(2期)
ボクシングエクサ	一般 各期35人	5~1月(2期)
室内ゴルフ	一般 各期20人	5~1月(3期)
バドミントン	一般 各期45人	5~2月(4期)
卓球	一般 各期35人	5~2月(4期)
エアロビクス	一般各期45人	5~2月(4期)
さ わ や か A	高齢者 各期35人	5~2月(4期)
さ わ や か B	高齢者 各期35人	5~2月(4期)
女性のためのピラティス	一般女性 各期30人	5~2月(4期)
キッズ・チャレンジ	幼児・小学生 各回30人	5~2月(4回)
キッズ・ジュニアスポーツ塾	小~中学生 各回30人	5~2月(3回)
コンビニエクササイズ	希望者 計30人	5~3月(週3回)
骨盤ダイエット	一般 各期30人	5~3月(3期)
合 計 [27]	2,360人	

メン	/タルフ/	イットネス	プログラ、	ム名	対	象・定 員	実 施 時 期
健	康 和	太 鼓	入 門	編	小~一	般 各期30人	5~2月(2期)
楽	し	<i>\</i> ١	囲	碁	一般	各期20人	5~1月(2期)
楽	l	\ \	将	棋	一般	各期20人	5~2月(2期)
清	水	流 絵	手	紙	一般	各期30人	5~3月(3期)
	合	計	[4]	•		230人	

ウ 健康・トレーニングステップアップメニュー

事	業名	対 象 実施時期
	メディカルチェック	希望者 第1火・第3水
健康・トレーニング処方	体 力 測 定	ル 随 時
	新体力テスト	II II
スポーツ選手	最大筋力の測定	II II
サポートシステム	栄養診断指導	II II
トレーニング指導	初心者トレーニング指導	11 11

エ 健康体力づくり相談事業

	事	業	名			対	美美	底施 時期
スポーツ医	事・健康を	相談(スポー	- ツ内ま	科)	希望者	第 第	1 火曜日
スポーツ医事	• 健康相	談(スス	ポーツ	整形外	科)	"	第:	3 水曜日
スポ	ーッ	健	康	相	談	"	随	時

オ 体育の日/スポーツの集い

実施時期:10月10日 (月·祝)

内 容:バドミントン・卓球・トランポリン・カローリング・ビームライフル

健康絵画コンクール等

カ その他

·		
事 業 名	対 象・定 員	実施時期
サマースクール「チャレンジ・ザ・スポーツ」	小学3~6年生 30人	8/2~8/3
トライやる・ウィーク (3校)	中学2年生 各校6人	5月
要覧の発行		5月
情報マガジン	館利用者、バンク登録者	年4回

(4) 本年度利用見込人員(延人数)

個人利用 8,000人

専用利用 350,000人(1,800団体)

宿泊利用20,000人受講人員15,000人その他7,000人

合 計 400,000人

【3】兵庫県立円山川公苑管理運営事業

(1) 事業の内容

当協会は、株式会社加藤商会を構成団体とする共同事業体を構成し、兵庫県立円山川 公苑の設置及び管理に関する条例(昭和62年兵庫県条例第27号)に基づき、県教育委員 会から兵庫県立円山川公苑(所在地:豊岡市小島)の管理運営にかかる指定管理者の指 定を受け事業を実施する。

(2) 重点目標

- ア「いつでも、だれでも、気軽に」魅力ある公苑づくり
 - ・ 子どもから高齢者までが文化、スポーツ、レクリエーションに楽しく参加できる ように努める。
 - 美術館の少ない但馬にあって、県民のニーズにあった企画展の開催に努める。
 - ・ 県民のニーズに伴い、繁忙期である5月1日から10月末日までを無休とする。 また、年末12月30日を開苑する。
- イ 「安心・安全」信頼される施設の整備充実
 - ・ 22年間の経験を生かした維持管理をする。
 - 専門知識や技術をもったスタッフを配置し、県民が安心して利用できる施設の管理をする。
 - ・ 緊急時に備え、平素から研修に努め危機管理マニュアルを整備し、迅速かつ的確 な対応をする。
- ウ 自然学校など学校教育活動への支援と充実
 - ・ 学校との連携を深め、自然学校をはじめ、夏のボート、冬のスケートと多様な体験活動が出来るように努める。
 - ・ 機器、施設等の点検や参加者へ指導を徹底し安全確保をする。
 - ・ 自然環境を利用した環境学習や美術館展示等複合施設の機能を最大限活用した活動の場を提供する。
- エ 地域の振興、発展と充実を促進する連携づくり
 - ・ 近隣施設との広報提携をはかり、相互に利用者拡充を図る。
 - ・ 北近畿唯一の屋外スケート場を活用して地域クラブを育成・支援し、地域活動の 振興に寄与する。

(3) 具体的事業内容

ア 芸術にひたる

(7) 美術館展覧会事業

展 覧 会 名	開催時期
50年に渡る目利き一近代日本絵画への心眼「T氏コレクション展」	4月16日~6月26日
「岩本幸夫展」一地域に生きる・心象の世界一	7月9日~9月11日
世界中で愛されるリンドグレーンの絵本展	10月29日~1月15日

(イ) 美術館自主事業計画

展 覧 会 名	開催時期
「School Art 高校芸術 in 但馬」&「全但高校美術・書道教員」展	1月下旬~2月下旬
2010美術教室受講者作品展	4月
2011美術教室受講者作品展	3月

(ウ) 美術普及教室

事 業 名	対象・定	員	開催時期
親子でアート体験 I	就学前1年以内の子供と保護者	20名程度	8月
親子でアート体験Ⅱ	就学前1年以内の子供と保護者	20名程度	12月
デッサン教室	高校生以上	20名程度	6月~11月 12回
はじめての日本画	高校生以上	10名程度	6月~11月 10回
日本画を描く	高校生以上	10名程度	7月~10月 8回
はじめてのスケッチ&油彩画	高校生以上	10名程度	7月~11月 12回
油彩画を描く	高校生以上	10名程度	10月~1月 8回
アートワークショップ I 〈企画展連動型〉題未定	小学生以上	20名程度	5月
アートワークショップ Ⅱ〈企画展連動型〉題未定	小学生以上	20名程度	7月
アートワークショップⅢ〈企画展連動型〉題未定	小学生以上	20名程度	12月
ギャラリートーク	一般・学校団体等		6回程度

イースポーツをたのしむ

(ア) スポーツキッズ

事 業 名	対象・定員	開催時期
スポーツキッズ レギュラー	就学前1年以内の幼児と小学1年生 25名程度	通年(15日間)
スポーツキッズ アカデミー	小学1~3年生 25名程度	通年(15日間)
スポーツキッズ	就学前1年以内の幼児~小学4年生	4月~10月
サッカーコース	35名程度	(15日程度)
スポーツキッズ 器械体操コース	就学前1年以内の幼児と小学3年生 15名程度	3月 (2期2回)

(イ) インライン

事 業 名	対 象・定 員	開催時期
スポーツコート(個人利用)	希望者	4月~11月
スポーツコート(専用利用)	希望者	4月~11月
インラインスケートショート	就学前1年以内の幼児~大人・各期15名	4月~5月 (3期)
コース		
インラインスケートシーズン	一般	4月~11月
会員コース		
インラインスポーツコート	一般	4月~11月

(ウ) スイミング

事 業 名	対 象・定 員	開催時期
スイミングくらげコース	就学前2年以内の幼児・各期20名程度	7月~8月(4日間)(2期)
スイミングサンマコース	小学生・各期20名程度	7月~8月(4日間)(2期)
プールシーズン会員	就学前1年以内の幼児~大人	7月中旬~8月下旬
シュノーケリング初心者レッスン	小学4年生以上、又は親子20名程度	7月下旬(2期)

(エ) カヌー

事 業 名	対 象・定 員	開催時期
ファミリーカヌースクール	小学生以上の子どもと親子・各	5月~9月(5期)
	期15名程度	
カヌー入門(2時間体験)	小学生以上・各期20名程度	5月~9月(8期)
カナディアンカヌー、カヤッ	希望者	4月~11月
ク初心者体験無料レッスン		
ユニバーサルカヌースクール	下肢に障害のある方・小学	5月、他希望日
	生以上3名程度	

(オ) スケート

事 業 名	対 象・定 員	開催時期
ペンギンスケート	就学前1年以内の幼児と小中学生	12月~1月(5期)
	各期15名程度	
シロクマスケート(シーズン会員)	就学前1年以内の幼児と小中学生	11月~3月(12回)
	40名程度	
アイススケート団体無料レッスン	一般団体	11月~3月
アイススケート初心者ワンポイント無料レッスン	一般	11月~3月
アイスホッケー体験	就学前1年以内の幼児~小学4年生	11月~3月(3期)

ウ 自然の中でからだを動かす

(ア) カヌー

事 業 名	対 象・定 員	開催時期
初心者カヌースクール&円山	中学生以上・各期10名程度	5月~9月(3期)
川リバーツーリング		
カヌー団体体験プログラム	小学生以上10名以上のグループ	4月~11月
円山川カッター自然探索ツアー	大人7名を含む10名程度	4月~11月
	(小学生以上)	
円山川カヌー自然探索ツアー	大人又は親子・各期15名程	5月~8月(3期)
	度(小学生以上)	
円山川公苑自然学校	小学校自然学校団体	4月~11月
カヌー・カッター体験プログラム		
円山川公苑自然学校	小学校自然学校団体	4月~11月
山と水辺の環境体験プログラム		

エ ともに学び競い合う

(7) 大会

事 業 名	対 象・定 員	開催時期
円山川公苑カップ	但馬少年サッカー協会登録クラブ	10月~11月
第21回但馬少年サッカー大会	20チーム (300人)	(2日間)
円山川公苑カップ	県アイスホッケー6チーム	11月
第20回兵庫 Jr. アイスホッケー大会	連盟登録チーム(200人)	

(イ) イベント

<u> </u>		
事 業 名	対 象・定 員	開催時期
冒険!円山川カヌーツーリング	小学5年生以上の経験者・	9月
	又は親子30名程度	
スケートリンク	一般 (300人)	11月
オープニングデイイベント		
スケートリンクフェスティバル	一般	12月
スケートリンクレディースデイ	高校生以上の女性	12月~2月 (3日間)
スケートリンククリスマスデイイベント	一般	12月
スケートリンクバレンタインデイイベント	高校生以上の男性	2月
スケートリンクホワイトデイイベント	高校生以上の女性	3月

オ その他の事業

- (ア) 円山川公苑サポーターの会
- (4) クラブの育成(但馬ホワイトベアーズ、日本海カヌークラブ)

(4) 本年度利用見込人員(延人員)

個人利用 41,500人 専用利用 19,500人 企画展覧会 14,500人 受講人員 24,000人 その他 500人 合 計 100,000人

【4】兵庫県立武道館管理運営事業

(1) 事業の内容

当協会は、シンコースポーツ株式会社と日本空調サービス株式会社を構成 団体とする共同事業体を構成し、兵庫県立武道館の設置及び管理に関する条例(平成14年兵庫県条例第33号)に基づき、「武道の普及・振興」と「元気の創出」をコンセプトに、県教育委員会から兵庫県立武道館(所在地:姫路市西延末)の管理運営にかかる指定管理者の指定を受け事業を実施する。

(2) 重点目標

- ア 武道の中核施設として、積極的に各種教室、講習会、大会及びイベント 等を開催し、武道の普及・振興に努める。
- イ 兵庫県武道協議会との連携により、「兵庫武道祭」を開催する。
- ウ 展示・情報コーナー等を活用し、武道及びその他スポーツ・レクリエー ションに関する情報の収集、整備、提供に努める。
- エ 各種関係機関及び広報機関との連携を深めるとともに、ホームページを 充実させ、広報活動に努め、利用者の拡充を図る。
- オ 利用者への接遇を基本とする職員研修等を行い、職員の資質向上と利用者サービスの向上を図る。
- カ 利用者へのアンケートの実施や利用団体への継続的な意見の聴取により、 利用者のニーズを把握し、利用者の満足度が高い施設を目指す。
- キ 事故・災害の発生時等緊急時の対応を熟知し、常に施設、設備、用具等 の安全点検を励行するとともに、危機管理や利用者の安全管理に万全を期 する。

(3) 具体的事業内容

ア 武道及び健康力を高める講座

(ア) 普及事業

[武道の技を高める講座]

教 室 名	対象・定員	開催時期
柔道初心者・親子教室	5 歳以上 1	0人 4~6月(1期)
剣道初心者・親子教室	5歳以上 各期1	0人 4~3月(4期)
弓道初心者教室	小学3年生以上 各期1	0人 4~3月(2期)
日本拳法教室	5 歳以上 2	0人 1~3月(1期)
テコンドー教室	5 歳以上 2	0人 4~6月(1期)
なぎなた教室	5歳以上 各期2	0人 4~3月(4期)
空手道教室	5歳以上 各期2	0人 4~3月(4期)
合気道教室	5歳以上 各期4	0人 4~3月(4期)
武術太極拳教室	5歳以上 各期4	0人 4~3月(4期)
少林寺拳法教室	小学3年生以上 各期2	0人 4~3月(4期)
合 計 [10]	67	0人

[武道が日常生活に役立つ講座]

教 室 名	対象・定員	開催時期
護身術講座	小中高校生・PTCA等 各回50人	希望日
出前護身術講座	小中高校生・PTCA等 各回100人	希望日
古武道介護講座	一般 30人	3月(1回)
武道を通してのしつけ講座	小中高校生・PTCA等 各回50人	希望日

[武道が体験できるイベント]

事 業 名	対象・定員	開催時期
兵庫武道祭	一般・武道団体等	11月3日
兵庫県立武道館フェスティバル	一般 1,000人	3月(1回)
合 計 [2]	5,000人	

[武道相談]

事業名	対象・定員	開催時期
武道相談	希望者	希望日

(1) 育成·強化事業

[武道に親しみ鍛える講座]

事業名	対象・定	員	開催時期
柔道教室	一般	各期15人	4~3月(4期)
剣道教室	高校生以上	各期15人	4~3月(4期)
弓道教室	小学3年生以上	各期15人	4~3月(4期)
少年柔道教室	小学3年生~高校生	各期15人	4~3月(4期)
少年剣道教室	小学3年生~中学生	各期15人	4~3月(4期)
女性柔道教室	女性	各期10人	4~3月(4期)
女性剣道教室	女性	各期10人	4~3月(4期)
剣道高段位取得対策講座	一般	50人	4~3月(1回)
小・中・高校生武道錬成会	小中高校生	希望者	9月柔道、1月剣道
女性交流剣道錬成会	一般女性	50人	4~3月(1回)

[日本武道館共催事業]

事業名	対象・定員	開催時期
地域社会武道指導者研修会	武道指導者等	2月(1回)

[地域武道実習生受け入れ事業]

事業名	対	象・定	員	開催時期
地域武道実習生受入れ事業	大学生		希望者	希望日

[中高生武道実技研修会]

事業名	対	象・定	員	開催時期
中高生武道実技研修会	中高校生		希望者	4~3月(4回)

[県民道場]

教 室 名	対 象・定 員	開催時期
柔道稽古会	高校生~一般 各回20人	4~3月(4期)
剣道稽古会	高校生~一般 各回20人	4~3月(4期)
柔道少年公開指導	小学3年生~中学生 各回15人	4~3月(4期)
剣道少年公開指導	小学3年生~中学生 各回15人	4~3月(4期)
合 計 [4]	280人	

[寒稽古]

教 室 名	対象・定員	開催時期
柔道寒稽古	一般 各回20人	1月(2日間)
剣道寒稽古	一般 各回20人	1月(2日間)
柔道少年寒稽古	小学3年生~高校生 各回15人	1月(2日間)
剣道少年寒稽古	小学3年生~高校生 各回15人	1月(2日間)
合 計 [4]	860人	

イ 健康力を高める講座

(ア) メタボリックシンドローム講座 [有酸素プログラム]

講座名	対象・海	定 員	開催時期
走らないエアロ	一般	各回10人	4~3月(週1回)
ステップエクササイズ	一般	各回10人	4~3月(週1回)
ボクササイズ	一般	各回10人	4~3月(週1回)
がんばるエアロ	一般	各回10人	4~3月(週2回)
かんたんステップ	一般	各回10人	4~3月(週1回)
合 計 [5]		3,120人	

[筋力向上プログラム]

講座名	対 象・	定員	開催時期
筋力向上トレーニング	一般	各回10人	4~3月(週1回)
ひきしめ体操	一般	各回10人	4~3月(週2回)
合 計 [2]		1,560人	

(イ) 健康維持・増進講座

[体コンディショニング運動]

講座名	対象・定	員	開催時期
パワーヨガ I	一般	各回10人	4~3月(週3回)
自力整体	一般	各回10人	4~3月(週1回)
おはようストレッチ	一般	各回10人	4~3月(週6回)
ピラティス系	一般	各回10人	4~3月(週1回)
合 計 [4]		5,720人	

[かんたんリズム体操]

講座名	対	象・定 員	開催時期
解消エクササイズ	一般	各回10人	4~3月(週1回)
コアトレーニング	一般	各回10人	4~3月(週1回)
合 計 [2]		1,040人	

[高齢者運動プログラム]

講座名	対象・定	員	開催時期
関節痛予防運動	一般	各回10人	4~3月(週1回)
合 計 [1]		520人	

ウ 武道・文化・健康を通じて県民の元気を応援する自主事業 (ア) 地域武道に関する講座

講座名	対象・定員	開催時期
姫路藩古武道	小学生~一般 希望者	4~3月(4回)

(イ) 出前演武

講座名	対象・定員	開催時期
出前演武 (なぎなた)	各種学校園 希望者	希望日

(ウ) 楽しく健康力を高める講座

講座名	対 象・定 員	開催時期
シェイフ。アップ。ファイティンク、	一般 各期20人	4~3月(2期)
パワーヨガ	一般 各期15人	4~3月(4期)
元気!健やか体操	高齢者 各期10人	4~3月(2期)
合 計 [3]	120人	

(工) 障害者運動講座

講座	名		対象・定	員	開催時期
障害者柔道教室			視覚・聴覚障害者	各期10人	4~3月(2期)
合	計	[1]		20人	

(t) 文化にふれあい親しむ事業・講座 [日本の伝統文化を継承する講座]

講座名	対象・定員	開催時期
青少年体験シリーズ	小・中学生 20人	4~3月(1期)

[芸術活動にふれあうイベント・講座]

事業・講座名	対象・定員	開催時期
フラワーアレンジ (午後)	一般 各期15人	4~3月(4期)
フラワーアレンジ (夜間)	一般 各期15人	4~3月(4期)
合 計 [2]	120人	

(カ) 展示・情報コーナーの活用

展示名	対象・定員	開催時期
日本文化展示コーナー	来館者 -	通年
スポーツ情報コーナー	来館者 -	通年
スポーツ博物館コーナー	来館者 -	通年

(キ) 学校等との連携 [学校サポート事業]

事業名	対象・定	員	開催時期
トライやる・ウィーク	中学2年生	5 人	希望日(4日間)
高校生就業体験事業	高校生	5 人	希望日(4日間)
総合学習	小・中学生	希望者	希望日(1日間)

[健康サポート事業]

事業名	対 象・定 員	開催時期
食育プログラム	小・中学生 希望者	希望日

(4) 本年度利用見込人員(延人員)

専用利用 405,000人(900団体)

個人利用 25,000人 (トレーニングを含む)

主催事業16,000人その他31,000人

合 計 477,000人

5 健康増進施設の管理運営事業

【1】兵庫県天王ダムスポーツガーデン管理運営事業

(1) 事業の内容

広く県民の健康増進と仲間づくりの場を提供することを目的として、兵庫 県天王ダムスポーツガーデン(所在地:神戸市北区鈴蘭台東町)の管理運営 事業を実施する。

(2) 重点目標

ア 県民の健康・体力づくり及びレクリエーション施設として、積極的に各 種事業を展開し、スポーツの振興に努める。

イ 施設の整備と事業の充実を図り、会員の増加と一般利用者の利用促進に 努める。

ウ 利用者への接遇の向上、職員の資質の向上、安全管理の徹底に努める。

(3) 具体的事業内容

ア テニス大会

事 業 名	対象・定員	実 施 時 期
兵庫県知事杯テニス大会	一般 256人	7/24 • 25
レディーステニス大会	一般女性 各16組(32人)	4/7·5/12·6/2·7/7·8/4·9/1 10/6·11/10·12/1·1/12·2/2
チャンピオン大会	各大会入賞者 20組(40人)	3/1
年末ジュニア選手権	17歳以下男女 64人	12/26
	小学生男女混合 32人	12/29
合 計〔3〕	744人	

イ スポーツ教室

事 業 名	対 象・定 員	実 施 時 期
テニス教室初心者 (平日)	一般 各10人	4~3月(4期3クラス)
テニス教室初中級 (平日)	一 般 各10人	4~3月(4期3クラス)
テニス教室初中級 (休日)	一 般 各10人	4~3月(4期2クラス)
テニス教室中級 (平日)	一 般 各10人	4~3月(4期2クラス)
テニス教室中級 (休日)	一般 各10人	4~3月(4期1クラス)
テニス教室ジュニア	年 小 ~ 小学 4 年生 各10人	4~3月(4期1クラス)
合 計 [7]	120人	

(4) 本年度利用見込人員(延人員)

テニス 一般利用45,800人(教室、大会等含む)会員利用4,300人

運動場 第一グラウンド 9,300人

第二グラウンド 6,000人

合 計 65,400人